

セレスモス7周年フェアで ～やまゆりポーク試食販売～

やまゆりポーク生産者協議会（事務局：全農かながわ）は、4月26日、7周年記念フェア開催で賑わうJAセレス川崎ファーマーズマーケット「セレスモス」で、県産銘柄豚「やまゆりポーク」の試食PR販売を行った。同協議会会員の他、食肉卸（有）和内、全農ミートフーズが参加し、特設テントで「やまゆりポークのご試食いかがですか」と声を張った。催事のために用意した豚1頭分のうち、「とにかく食べて頂き、味を知って頂きたい」と、約半分を試食として提供した。新鮮で安心な地場産農畜産物を豊富に取り揃え「地産地消」に力を入れる「セレスモス」では、「やまゆりポーク」を約5年前から取り扱っており、県産ブランド肉として利用者に定着した感がある。当日は、やまゆりポークの精肉や加工品が特売価格で販売され、美味しさを熟知する利用者を中心に好調な売れ行きを見せた。

同協議会では「生産者自らが『やまゆりポーク』取扱店で販促活動を行う事で、直に消費者の声を聞く事ができ、販売を意識した生産につながっていく。良いものを作ってブランド力の向上につなげたい」として販促活動参加に意欲を見せている。全農かながわ食肉販売所では「生産から販売までが連携して『やまゆりポーク』ブランドを盛り立てていければ」と話している。



7周年フェアで賑わう「セレスモス」店頭で協議会が「やまゆりポーク」試食販売を実施



全農ミートフーズは4月新発売の「国産牛・豚を使ったハンバーグ」などを試食販売した